



2017年3月9日

SOMPOホールディングス株式会社

【お茶の水女子大学×SOMPOホールディングス】産学連携プロジェクト

包括連携協定の締結のお知らせ

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟、以下「当社」）は、国立大学法人お茶の水女子大学（学長：室伏 きみ子、以下「お茶の水女子大学」）と「QOLの向上と健康寿命の延伸」ならびに「生涯学習社会の実現」を目的とした包括連携協定を締結しましたのでお知らせします。

1. 背景と目的

- ・お茶の水女子大学は、日本初の女性のための高等教育機関として 1875 年に設立されて以来、グローバルに活躍できる人材の育成に取り組み、2015 年に「グローバル女性リーダー育成研究機構」を新設し、女性リーダー育成の更なる機能強化を進めています。また、2016 年には「ヒューマンライフイノベーション開発研究機構」を開設し、人間の心身の健康と生活環境の向上を意図したイノベーションを実現することを目指し、学際的な研究を進めています。
- ・当社グループでは、女性管理職比率 2020 年度末 30%の目標を掲げ、「女性経営塾」や「プレ女性経営塾」、「メンター制度」など女性リーダー育成の各種施策を展開しています。また、2015 年度には介護事業に本格参入し、「世界に誇れる豊かな長寿国日本」の実現の貢献に向け、業界を変革し、日本で最も信頼される介護ブランドの構築を目指しています。
- ・こうした両者の特徴や強みを生かしつつ、ビジネスリーダーとして活躍する女性の育成や、人々のQOLの向上・健康寿命の延伸に資する研究開発・人材育成等の分野において連携を図るべく、今般、包括連携協定を締結することに至りました。

2. 主な取組

本協定では下記を中心に取組みを行う予定です。

- (1) 高齢者の運動・栄養に関する研究開発
- (2) 介護職員向け人材育成カリキュラムの開発
- (3) 女性リーダーの育成

3. 今後について

両者は今回の包括連携協定を機に、健康寿命の延伸に資する研究開発や、人材育成カリキュラムの開発等を行い、広く社会に提供することを通じて、持続可能な社会への貢献を目指します。

以上

<協定書調印式の様子 2017年3月9日>



(左) お茶の水女子大学長 室伏きみ子氏 (右) 当社グループCEO取締役社長 櫻田謙悟